

「生理の貧困」への取り組み パート2 生理用品の設置と無料提供を始めました

必要だけど、言えない、買えない、十分に手に入らない、いわゆる「生理の貧困」がコロナ禍の影響もあり深刻化しています。声をあげにくいことからこそ、そっとサポートしてあげたい。

田原市社会福祉協議会では、そんな誰かのやさしさが、困っている方に届くよう、生理用品の寄付受付や窓口にて匿名での提供を行うなど、生理の貧困に対する取り組みを進めています。

取り組みパート2として、田原福祉センター内の女性トイレと多目的トイレに、生理用品の設置と無料提供を始めました。

1つの袋に生理用ナプキン3個とチラシが1枚入っています。必要な方は、チラシを社会福祉協議会職員に見せていただければ、さらに昼用、夜用の生理用品をセットにしてお渡しします。匿名で、声に出す必要はありません。お気軽にご利用ください。

※提供する生理用品は、市民の皆さまからご寄付いただいたものです。「生理の貧困」をきっかけに、市民の皆さまの優しさや思いやりの循環が始まっています。引き続き、生理用品の寄付も受付しています。



食品の寄付にご協力をお願いします

社会福祉協議会では、生活にお困りの方へ食品をお分けしています。

ご寄付いただけるものがありましたら、少量でも構いませんのでご協力をお願いします。



寄付していただきたい食品

お米、インスタント食品、レトルト食品、缶詰、乾麺、乾物、非常食 他

注意事項

- ① 賞味期限が1か月以上あるもの ② 未開封で破損していないもの ③ 常温で保存できるもの

* 皆様からご寄付いただいた食品は、令和3年9月から10月までの間に、37件の生活にお困りの方と2件の施設等法人にお渡しをしました。

ご寄付ありがとうございました

- 翔運輸株式会社田原BC 様 食品等
 - 株式会社ジェイテクト豊橋工場 様 マスク
 - イノチオホールディングス株式会社 様 玄米
 - 一般社団法人田原青年会議所 様 食品、生理用品
 - 株式会社セブン-イレブン・ジャパン 様 食品、日用品・雑貨
 - 川合 泰 様 ポータブルトイレ
 - 匿名(個人30件、法人1件) 米、インスタント食品、缶詰、乾物、調味料、お菓子、マスク、除菌シート、生理用品等
- (令和3年9月～令和3年10月)



株式会社 ジェイテクト豊橋工場 様 マスクのご寄付をいただきました。



一般社団法人 田原青年会議所 様 食品と生理用品のご寄付をいただきました。

問合せ

田原市社会福祉協議会 ☎23-0610